	令和7年度	緊急浚渫推進事	業計画 (河川)			
		<u>-</u> -	市区町村名:	豊川市 豊川水系準用河川割	善光寺川	
				道路河川管理課河J 0533-89-2279(内約		
古米力		# 1.1.4	系善光寺川緊急	允洪州冼市光		
事業名		豆川小	·术普兀守川案心/	发,保推進爭未		
事業の内容 (浚渫箇所 (所在地))	豊川市が管理する豊川 浚渫予定箇所:愛知明 【別図参照】					
実施予定期間	f	計和7年度∼令和8	年度(2年間)		土質区分	
				残量		
	令和7年度	80		80		
予定事業量	令和8年度	80		0		
(単位:m3)	令和9年度			0	第3種建設発生土	
※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、(m2) 書き で記載	令和10年度			0	另 6 怪 <b>是</b>	
	令和11年度			0		
	計	160	0	0		
		事業費	地方債	一般財源		
	令和7年度	2, 800	2, 800	0		
	令和8年度	3, 100	3, 100	0		
予定事業費 (単位:千円)	令和9年度		0	0		
	令和10年度		0	0		
	令和11年度		0	0		
	計	5, 900	5, 900	0		
事業の必要性、 緊急性	ある。 ・善光寺川では、これ 安全度は十分とは言	れまでの出水等による えない状況にある。 可道内の土砂堆積量に	る土砂流出・堆積に	より流下断面が阻	き生した場合の被害は甚大で 害されており、現状でもその 保に努めるとともに、定期的	
浚渫目標	・令和7年度~令和7 行い、河道における-			全等に配慮しつつ	、160m3の堆積土砂掘削を	
河道の状態把握	<ul><li>河川巡視:実施場所</li><li>施設点検等:実施場</li></ul>	基本データの収集(水位・雨量・流量等):観測頻度(年1回)、時期(通年) 河川巡視:実施場所、実施範囲、頻度(年1回)、時期(通年等) 施設点検等:実施場所、実施範囲、頻度(年1回)、時期(出水期前) 測量・調査: 頻度(1年1回)				
その他 ※事業実施にあたり、環境、掘削土砂等の利活用、維持 管理等の改善策などの方針等について、可能な範囲で記 載	※掘削した土砂等につ	ついては、コスト削減	<b>或の観点から築堤・</b>	道路等への活用を	図る予定。	

令和7年度 緊急浚渫推進事業計画 (河川)						
		<u>-</u>	市区町村名 河川名	豊川市 音羽川水系準用河 <i>)</i>	川稲東川	
		-		道路河川管理課河J 0533-89-2279 (内紀		
事業名		音羽川	水系稲東川緊急	浚渫推進事業		
事業の内容 (浚渫箇所 (所在地) )	豊川市が管理する音楽 浚渫予定箇所:愛知県 【別図参照】					
実施予定期間	4	3和7年度~令和9	年度(3年間)		土質区分	
				残量	-A-7	
	令和7年度	160		200		
予定事業量	令和8年度	80		120		
(単位:m3)	令和9年度	120		0	第3種建設発生土	
※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、(m2) 書き で記載	令和10年度			0	第 3 <b>性</b> 建設 <b>完</b> 生工	
	令和11年度			0		
	計	360	0	0		
		事業費	地方債	一般財源		
	令和7年度	4, 300	4, 300	0		
	令和8年度	2, 600	2, 600	0		
予定事業費 (単位:千円)	令和9年度	4, 000	4, 000	0		
	令和10年度		0	0		
	令和11年度		0	0		
	計	10, 900	10, 900	0		
事業の必要性、 緊急性	ある。 ・稲東川では、これる 全度は十分とは言えた。	までの出水等による: ない状況にある。 可道内の土砂堆積量(	上砂流出・堆積によ	り流下断面が阻害	き生した場合の被害は甚大で されており、現状でもその安 保に努めるとともに、定期的	
浚渫目標		・令和7年度〜令和9年度の3年間で、河川環境の生態系保全等に配慮しつつ、360m3の堆積土砂掘削を 行い、河道における一連の目標河道断面を確保する。				
河道の状態把握	・河川巡視:実施場所 ・施設点検等:実施場	基本データの収集(水位・雨量・流量等):観測頻度(年1回)、時期(通年)河川巡視:実施場所、実施範囲、頻度(年1回)、時期(通年等)施設点検等:実施場所、実施範囲、頻度(年1回)、時期(出水期前)測量・調査:頻度(1年1回)				
その他 ※事業実施にあたり、環境、掘削土砂等の利活用、維持 管理等の改善策などの方針等について、可能な範囲で記 載	※掘削した土砂等につ	ついては、コスト削減	載の観点から築堤・	道路等への活用を	図る予定。	

	令和7年度	緊急浚渫推進事	業計画(河川)			
		<u>:</u> -	市区町村名場 河川名 間	豊川市 音羽川水系準用河)	川天王川	
		<u>-</u>		道路河川管理課河」 1533-89-2279(内紀		
	T	<u>-</u>	E 170	2270 (134	,,,,,,	
事業名		音羽川	水系天王川緊急落	è渫推進事業 ————————————————————————————————————		
事業の内容 ( <sub>後漢箇所(所在地))</sub>		羽川水系天王川の堆 県豊川市赤坂町関川‡				
実施予定期間	4	<b>介和7年度、</b> 令和9	年度(2年間)		土質区分	
				残量	工具区分	
	令和7年度	20	(1, 400m²)	10		
予定事業量	令和8年度			10		
(単位:m3)	令和9年度	10		0	第3種建設発生土	
※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、(m2) 書き で記載	令和10年度			0	<b>第3程建設光工工</b>	
	令和11年度			0		
	計	30	(1, 400m²)	0		
		事業費	地方債	一般財源		
	令和7年度	3, 800	3, 800	0		
	令和8年度		0	0		
予定事業費 (単位:千円)	令和9年度	700	700	0		
	令和10年度		0	0		
	令和11年度		0	0		
	計	4, 500	4, 500	0		
事業の必要性、 緊急性	ある。 ・天王川では、これ 全度は十分とは言え	までの出水等による:ない状況にある。 河道内の伐採面積が	上砂流出・堆積によ 1, 400㎡及び河	り流下断面が阻害 道内の土砂堆積量	発生した場合の被害は甚大でされており、現状でもその安は30m3であり、早期の流下	
浚渫目標		9年度の2年間で、۶ 連の目標河道断面を破		全等に配慮しつつ	、30m3の堆積土砂掘削を行	
河道の状態把握	・河川巡視:実施場 ・施設点検等:実施:	基本データの収集(水位・雨量・流量等):観測頻度(年1回)、時期(通年)河川巡視:実施場所、実施範囲、頻度(年1回)、時期(通年等)施設点検等:実施場所、実施範囲、頻度(年1回)、時期(出水期前)測量・調査:頻度(1年1回)				
その他 ※事業実施にあたり、環境、掘削土砂等の利活用、維持 管理等の改善策などの方針等について、可能な範囲で記 載	※掘削した土砂等に	ついては、コスト削》	載の観点から築堤・	道路等への活用を	図る予定。	

	令和7年度	緊急浚渫推進事	業計画(河川)			
		<u> 1</u>	市区町村名5河川名 i	豊川市 音羽川水系準用河J	川千東川	
		- <u>-</u> <u>:</u>		直路河川管理課河J 0533-89-2279(内編		
事業名		<del>*</del> 77 U	水系千束川緊急	<b>****</b>		
争未位		目初川	小术干米川系心/	大保任连尹未		
事業の内容 (浚渫箇所 (所在地))	豊川市が管理する音3 浚渫予定箇所:愛知り 【別図参照】					
実施予定期間		令和7年度(	1年間)		土質区分	
				残量	工具色刀	
	令和7年度	100		0		
予定事業量	令和8年度			0		
(単位:m3)	令和9年度			0	第3種建設発生土	
※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、(m2) 書き で記載	令和10年度			0	<b>第3性建設先生工</b>	
	令和11年度			0		
	計	100	0	0		
		事業費	地方債	一般財源		
	令和7年度	3, 100	3, 100	0		
	令和8年度		0	0		
予定事業費 (単位:千円)	令和9年度		0	0		
	令和10年度		0	0		
	令和11年度		0	0		
	計	3, 100	3, 100	0		
事業の必要性、 緊急性	ある。 ・千束川では、これ。 全度は十分とは言え <sup>7</sup>	までの出水等による:ない状況にある。 可道内の土砂堆積量(	上砂流出・堆積によ	り流下断面が阻害	き生した場合の被害は甚大で されており、現状でもその安 保に努めるとともに、定期的	
浚渫目標	・令和7年度の1年間で、河川環境の生態系保全等に配慮しつつ、100m3の堆積土砂掘削を行い、河道における一連の目標河道断面を確保する。					
河道の状態把握	・河川巡視:実施場所 ・施設点検等:実施 <sup>は</sup>	・基本データの収集(水位・雨量・流量等):観測頻度(年1回)、時期(通年) ・河川巡視:実施場所、実施範囲、頻度(年1回)、時期(通年等) ・施設点検等:実施場所、実施範囲、頻度(年1回)、時期(出水期前) ・測量・調査:頻度(1年1回)				
その他 ※事業実施にあたり、環境、掘削土砂等の利活用、維持 管理等の改善策などの方針等について、可能な範囲で記 載	※掘削した土砂等に	ついては、コスト削減	載の観点から築堤・	道路等への活用を	図る予定。	

	令和7年度	緊急浚渫推進事	業計画(河川)		
		<u>-</u>	市区町村名	豊川市 豊川水系準用河川?	宮出川
		<del>-</del>			
		<u>-</u>		道路河川管理課河」 D533-89-2279 (内紀	
事業名		豊川	水系宮出川緊急浚	渫推進事業	
事業の内容 (浚渫箇所 (所在地))	豊川市が管理する豊 浚渫予定箇所:愛知! 【別図参照】			•	
実施予定期間		令和7年度	(1年間)		上版反八
				残量	土質区分
	令和7年度	290		0	
予定事業量	令和8年度			0	
(単位:m3)	令和9年度			0	
※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、(m2) 書き で記載	令和10年度			0	第3種建設発生
	令和11年度			0	
	計	290	0	0	
		事業費	地方債	一般財源	
	令和7年度	7, 300	7, 300	0	
	令和8年度		0	0	
予定事業費 (単位:千円)	令和9年度		0	0	
	令和10年度		0	0	
	令和11年度		0	0	
	計	7, 300	7, 300	0	
事業の必要性、 緊急性	る。 ・宮出川では、これ 全度は十分とは言え	までの出水等による: ない状況にある。 可道内の土砂堆積量	土砂流出・堆積によ	り流下断面が阻害	生した場合の被害は甚大であされており、現状でもその安 保に努めるとともに、定期的
浚渫目標	・令和7年度の1年 おける一連の目標河		態系保全等に配慮し	つつ、290m3の	堆積土砂掘削を行い、河道に
河道の状態把握	・河川巡視:実施場 ・施設点検等:実施 <sup>5</sup>	・基本データの収集(水位・雨量・流量等):観測頻度(年1回)、時期(通年) ・河川巡視:実施場所、実施範囲、頻度(年1回)、時期(通年等) ・施設点検等:実施場所、実施範囲、頻度(年1回)、時期(出水期前) ・測量・調査:頻度(1年1回)			
その他 ※事業実施にあたり、環境、掘削土砂等の利活用、維持 管理等の改善策などの方針等について、可能な範囲で記 載	※掘削した土砂等に・	ついては、コスト削	咸の観点から築堤・	道路等への活用を	図る予定。

	令和7年度	緊急浚渫推進事	業計画 (河川)			
		<u>.</u>	市区町村名:河川名	豊川市 音羽川水系準用河J	川山陰川	
		-				
		<u>-</u>		道路河川管理課河」 0533-89-2279 (内編		
	Г					
事業名		音羽川	水系山陰川緊急	发渫推進事業 ————————————————————————————————————		
事業の内容 (浚渫箇所 (所在地))	豊川市が管理する音楽 浚渫予定箇所:愛知り 【別図参照】					
実施予定期間	f	計和7年度∼令和9	年度(3年間)		土質区分	
				残量	工具位기	
	令和7年度	200		460		
予定事業量	令和8年度	250		210		
(単位:m3)	令和9年度	210		0	第3種建設発生土	
※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、(m2) 書き で記載	令和10年度			0	第3 性廷政策生工	
	令和11年度			0		
	計	660	0	0		
		事業費	地方債	一般財源		
	令和7年度	5, 800	5, 800	0		
	令和8年度	7, 900	7, 900	0		
予定事業費 (単位:千円)	令和9年度	7, 300	7, 300	0		
	令和10年度		0	0		
	令和11年度		0	0		
	計	21, 000	21, 000	0		
事業の必要性、 緊急性	である。 ・山陰川では、これる 全度は十分とは言え <sup>7</sup>	までの出水等による: ない状況にある。 可道内の土砂堆積量(	土砂流出・堆積によ	り流下断面が阻害	が発生した場合の被害は甚大 されており、現状でもその安 保に努めるとともに、定期的	
浚渫目標	・令和7年度~令和9 行い、河道における-			全等に配慮しつつ	、660m3の堆積土砂掘削を	
河道の状態把握	<ul><li>河川巡視:実施場所</li><li>施設点検等:実施場</li></ul>	・基本データの収集(水位・雨量・流量等):観測頻度(年1回)、時期(通年) ・河川巡視:実施場所、実施範囲、頻度(年1回)、時期(通年等) ・施設点検等:実施場所、実施範囲、頻度(年1回)、時期(出水期前) ・測量・調査:頻度(1年1回)				
その他 ※事業実施にあたり、環境、掘削土砂等の利活用、維持 管理等の改善策などの方針等について、可能な範囲で記 載	※掘削した土砂等にへ	ついては、コスト削減	- 或の観点から築堤・	道路等への活用を	図る予定。	

	令和7年度	緊急浚渫推進事	業計画(河川)				
		<u>:</u> -		豊川市 堺川水系準用河川域 道路河川管理課河J			
		<u>;</u>	車 絡 先(	)533-89-2279(内糸	泉1419)		
事業名			水系堺川緊急浚港	要推進事業			
事業の内容 (浚渫箇所 (所在地))		豊川市が管理する堺川水系堺川の堆積土砂掘削を行うもの。 改渫予定箇所:愛知県豊川市御津町大草外新田地先〜豊川市御津町泙野浜新田地先					
実施予定期間		令和7年度(	1年間)		土質区分		
				残量	工具区刀		
	令和7年度	200		0			
予定事業量	令和8年度			0			
(単位:m3)	令和9年度			0			
※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、(m2) 書き で記載	令和10年度			0	第3種建設発生土		
	令和11年度			0			
	計	200	0	0			
		事業費	地方債	一般財源			
	令和7年度	8, 700	8, 700	0			
	令和8年度		0	0			
予定事業費 (単位:千円)	令和9年度		0	0			
\	令和10年度		0	0			
	令和11年度		0	0			
	計	8, 700	8, 700	0			
事業の必要性、 緊急性	る。 ・堺川では、これま 度は十分とは言えなり	での出水等による土砂 い状況にある。 可道内の土砂堆積量(	少流出・堆積により	流下断面が阻害さ	した場合の被害は甚大であ れており、現状でもその安全 保に努めるとともに、定期的		
浚渫目標	・令和7年度の1年[ おける一連の目標河		<b>ぶ保全等に配慮し</b>	つつ、200m3の	堆積土砂掘削を行い、河道に		
河道の状態把握	・河川巡視:実施場 ・施設点検等:実施 <sup>5</sup>	基本データの収集(水位・雨量・流量等):観測頻度(年1回)、時期(通年) 河川巡視:実施場所、実施範囲、頻度(年1回)、時期(通年等) 施設点検等:実施場所、実施範囲、頻度(年1回)、時期(出水期前) 測量・調査:頻度(1年1回)					
その他 ※事業実施にあたり、環境、掘削土砂等の利活用、維持 管理等の改善策などの方針等について、可能な範囲で記 載	※掘削した土砂等に	ついては、コスト削》	載の観点から築堤・	道路等への活用を	図る予定。		

	令和7年度	緊急浚渫推進事	業計画(河川)				
		<u> </u>	市区町村名	豊川市 豊川水系普通河川2	<b>曜</b> 川		
		- <u>-</u>		道路河川管理課河J 0533-89-2279(内紀			
事業名		豊川	水系蟹川緊急浚済	· · · · · · · · · · · · · ·			
事業の内容 ( <sub>後</sub> 業箇所(所在地))	豊川市が管理する豊 浚渫予定箇所:愛知! 【別図参照】	豊川市が管理する豊川水系蟹川の堆積土砂掘削を行うもの。 俊渫予定箇所:愛知県豊川市東上町北岡地先〜東上町土橋地先 【別図参照】					
実施予定期間		令和7年度(	(1年間)		土質区分		
				残量	工具位刀		
	令和7年度	40		0			
予定事業量	令和8年度			0			
(単位:m3)	令和9年度			0	第3種建設発生土		
※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、(m2) 書き で記載	令和10年度			0	<b>第3程廷設先工工</b>		
	令和11年度			0			
	計	40	0	0			
		事業費	地方債	一般財源			
	令和7年度	2, 500	2, 500	0			
	令和8年度		0	0			
予定事業費 (単位:千円)	令和9年度		0	0			
	令和10年度		0	0			
	令和11年度		0	0			
	計	2, 500	2, 500	0			
事業の必要性、 緊急性	る。 ・蟹川では、これまっ 度は十分とは言えない	での出水等による土砂 い状況にある。 可道内の土砂堆積量(	砂流出・堆積により	流下断面が阻害さ	生した場合の被害は甚大であれており、現状でもその安全に努めるとともに、定期的な		
浚渫目標	・令和7年度の1年 ける一連の目標河道		態系保全等に配慮し	 つつ、4 0m3の堆	積土砂掘削を行い、河道にお		
河道の状態把握	・河川巡視:実施場所 ・施設点検等:実施 <sup>は</sup>	・基本データの収集(水位・雨量・流量等):観測頻度(年1回)、時期(通年) ・河川巡視:実施場所、実施範囲、頻度(年1回)、時期(通年等) ・施設点検等:実施場所、実施範囲、頻度(年1回)、時期(出水期前) ・測量・調査:頻度(1年1回)					
その他 ※事業実施にあたり、環境、掘削土砂等の利活用、維持 管理等の改善策などの方針等について、可能な範囲で記 載	※掘削した土砂等に	ついては、コスト削減	感の観点から築堤・	道路等への活用を	図る予定。		

令和7年度 緊急浚渫推進事業計画(河川)						
		<u>:</u> -	市区町村名河川名	豊川市 佐奈川水系普通河J	川佐奈川	
		_ ;		道路河川管理課河J 0533-89-2279 (内紀		
		<del>-</del>				
事業名		佐奈川	水系佐奈川緊急	浚渫推進事業		
事業の内容 (後深箇所 (所在地) )	豊川市が管理する佐秀 浚渫予定箇所:愛知県 【別図参照】					
実施予定期間	令	和7年度~令和1	1年度(5年間)		土質区分	
				残量	- XE/I	
	令和7年度	100		720		
予定事業量	令和8年度	200		520		
(単位:m3)	令和9年度	320		200	<b>公</b> 0 廷冲凯及北上	
※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、(m2) 書き で記載	令和10年度	100		100	第3種建設発生土	
	令和11年度	100		0		
	計	820	0	0		
		事業費	地方債	一般財源		
	令和7年度	2, 800	2, 800	0		
	令和8年度	5, 100	5, 100	0		
予定事業費 (単位:千円)	令和9年度	9, 500	9, 500	0		
	令和10年度	3, 500	3, 500	0		
	令和11年度	3, 800	3, 800	0		
	計	24, 700	24, 700	0		
事業の必要性、 緊急性	ある。 ・佐奈川では、これる 全度は十分とは言えた	までの出水等による: ない状況にある。 可道内の土砂堆積量(	上砂流出・堆積によ	り流下断面が阻害	発生した場合の被害は甚大で されており、現状でもその安 保に努めるとともに、定期的	
浚渫目標	・令和7年度~令和7 を行い、河道における			<b>条保全等に配慮しつ</b>	つ、820m3の堆積土砂掘削	
河道の状態把握	・河川巡視:実施場所 ・施設点検等:実施場	・基本データの収集(水位・雨量・流量等):観測頻度(年1回)、時期(通年) ・河川巡視:実施場所、実施範囲、頻度(年1回)、時期(通年等) ・施設点検等:実施場所、実施範囲、頻度(年1回)、時期(出水期前) ・測量・調査:頻度(1年1回)				
その他 ※事業実施にあたり、環境、掘削土砂等の利活用、維持 管理等の改善策などの方針等について、可能な範囲で記 載	※掘削した土砂等につ	ついては、コスト削》	或の観点から築堤・	道路等への活用を	図る予定。	

	令和7年度	緊急浚渫推進事	業計画 (河川)			
		<u>-</u> -	市区町村名	豊川市 佐奈川水系普通河J	川宮川	
			担当課室名	道路河川管理課河丿	川港湾係	
		<u> </u>	連絡 先(	)533-89-2279(内絹	線1419)	
事業名		佐奈	川水系宮川緊急浚	<b>渫推進事業</b>		
事業の内容 (浚渫箇所(所在地))	豊川市が管理する佐 浚渫予定箇所:愛知! 【別図参照】	奈川水系宮川の堆積 県豊川市千両町石畑4	土砂掘削を行うもの 地先〜千両町開津田	。 地先		
実施予定期間		令和7年度	(1年間)		土質区分	
				残量	工具区刀	
	令和7年度	100		0		
予定事業量	令和8年度			0		
(単位:m3)	令和9年度			0	第3種建設発生土	
※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、(m2) 書き で記載	令和10年度			0	另 3 怪 <b>姓</b> 政先工工	
	令和11年度			0		
	計	100	0	0		
		事業費	地方債	一般財源		
	令和7年度	2, 800	2, 800	0		
	令和8年度		0	0		
予定事業費 (単位:千円)	令和9年度		0	0		
	令和10年度		0	0		
	令和11年度		0	0		
	計	2, 800	2, 800	0		
事業の必要性、 緊急性	る。 ・宮川では、これまっ 度は十分とは言えない	での出水等による土む い状況にある。 可道内の土砂堆積量に	砂流出・堆積により	流下断面が阻害さ	生した場合の被害は甚大であれており、現状でもその安全保に努めるとともに、定期的	
浚渫目標	・令和7年度の1年 おける一連の目標河流		態系保全等に配慮し	つつ、100m3の	堆積土砂掘削を行い、河道に	
河道の状態把握	・河川巡視:実施場所 ・施設点検等:実施 <sup>は</sup>	基本データの収集(水位・雨量・流量等):観測頻度(年1回)、時期(通年)河川巡視:実施場所、実施範囲、頻度(年1回)、時期(通年等)施設点検等:実施場所、実施範囲、頻度(年1回)、時期(出水期前)測量・調査:頻度(1年1回)				
その他 ※事業実施にあたり、環境、掘削土砂等の利活用、維持 管理等の改善策などの方針等について、可能な範囲で記 載	※掘削した土砂等に	ついては、コスト削		道路等への活用を	図る予定	

	令和7年度	緊急浚渫推進事	業計画(河川)				
		<u>-</u>	市区町村名	豊川市 音羽川水系普通河J	川白川		
		- -		道路河川管理課河」			
		<u>-</u>	重 絡 先 <sup>(</sup>	0533-89-2279 (内糸	泉1419)		
事業名		音羽	川水系白川緊急浚	渫推進事業			
事業の内容 (浚渫箇所 (所在地))		豊川市が管理する音羽川水系白川の堆積土砂掘削を行うもの。 俊渫予定箇所:愛知県豊川市平尾町前田地先〜財賀町栃ノ木地先 【別図参照】					
実施予定期間	ŕ	分和7年度∼令和9	年度(3年間)		土質区分		
				残量	工具匠刀		
	令和7年度	90		280			
予定事業量	令和8年度	140		140			
(単位:m3)	令和9年度	140		0	笠 2 種母乳& 仕 土		
※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、(m2) 書き で記載	令和10年度			0	第3種建設発生土		
	令和11年度			0			
	計	370	0	0			
		事業費	地方債	一般財源			
	令和7年度	7, 600	7, 600	0			
	令和8年度	4, 600	4, 600	0			
予定事業費 (単位:千円)	令和9年度	5, 000	5, 000	0			
	令和10年度		0	0			
	令和11年度		0	0			
	計	17, 200	17, 200	0			
事業の必要性、 緊急性	ある。 ・白川では、これま 度は十分とは言えなり	での出水等による土砂 い状況にある。 可道内の土砂堆積量(	沙流出・堆積により	流下断面が阻害さ	発生した場合の被害は甚大で れており、現状でもその安全 保に努めるとともに、定期的		
浚渫目標	・令和7年度~令和 行い、河道における・			全等に配慮しつつ	、370m3の堆積土砂掘削を		
河道の状態把握	・河川巡視:実施場 ・施設点検等:実施 <sup>5</sup>	・基本データの収集(水位・雨量・流量等):観測頻度(年1回)、時期(通年) ・河川巡視:実施場所、実施範囲、頻度(年1回)、時期(通年等) ・施設点検等:実施場所、実施範囲、頻度(年1回)、時期(出水期前) ・測量・調査:頻度(1年1回)					
その他 ※事業実施にあたり、環境、振削土砂等の利活用、維持 管理等の改善策などの方針等について、可能な範囲で記 載	※掘削した土砂等に	ついては、コスト削減	載の観点から築堤・	道路等への活用を	図る予定。		

令和7年度 緊急浚渫推進事業計画(河川)					
		<u>-</u> -	市区町村名河川名	豊川市 音羽川水系普通河J	川切山川
		<del>-</del>		道路河川管理課河」 0533-89-2279(内約	
		<u>, 1</u>	<u> </u>	0533-89-2279 (内非	派1419)
事業名		音羽川	水系切山川緊急	浚渫推進事業	
事業の内容 (浚業箇所 (所在地))	豊川市が管理する音系 浚渫予定箇所:愛知県 【別図参照】				
実施予定期間	令:	和7年度~令和1	1年度(3年間)		土質区分
				残量	
	令和7年度	500		700	
予定事業量	令和8年度	500		200	
(単位:m3) ※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、(m2)書き	令和9年度			200	第3種建設発生土
で記載	令和10年度			200	
	令和11年度	200		0	
	計	1, 200	0	0	
		事業費	地方債	一般財源	
	令和7年度	17, 300	17, 300	0	
予定事業費	令和8年度	19, 100	19, 100	0	
(単位:千円)	令和9年度		0	0	
	令和10年度		0	0	
	令和11年度	8, 500	8, 500	0	
	計	44, 900	44, 900	0	
事業の必要性、 緊急性	ある。 ・切山川では、これる 全度は十分とは言えた	までの出水等による: ない状況にある。 可道内の土砂堆積量に	上砂流出・堆積によ	り流下断面が阻害	発生した場合の被害は甚大で されており、現状でもその安 確保に努めるとともに、定期
浚渫目標	・令和7年度~令和 削を行い、河道におり			保全等に配慮しつ	つ、1200m3の堆積土砂掘
河道の状態把握	・基本データの収集 ・河川巡視:実施場 ・施設点検等:実施 <sup>り</sup> ・測量・調査:頻度	听、実施範囲、頻度 場所、実施範囲、頻原	(年1回)、時期	(通年等)	年)
その他 ※事業実施にあたり、環境、掘削土砂等の利活用、維持 管理等の改善策などの方針等について、可能な範囲で記 載	※掘削した土砂等につ	ついては、コスト削減	載の観点から築堤・	道路等への活用を	図る予定。

	令和7年度 緊急浚渫推進事業計画(河川)						
		-	= G m + 9	典川本			
	<ul><li>市区町村名豊川市</li><li>河川名 御津川水系普通河川御津川</li></ul>						
	<u> </u>						
	担当課室名 道路河川管理課河川港湾係 連 絡 先 0533-89-2279 (内線1419)						
	連 絡 先 0533-89-2279(内線1419)						
事業名	御津川水系御津川緊急浚渫推進事業						
事業の内容 (浚渫箇所(所在地))	豊川市が管理する御津川水系御津川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所:愛知県豊川市御津町金野徳寒地先〜御津町金野国坂地先 【別図参照】						
実施予定期間	令	和7年度~令和1(	0年度(4年間)		土質区分		
				残量	- AE/		
	令和7年度	450		1, 560			
予定事業量	令和8年度	680		880			
(単位:m3)	令和9年度	680		200	<b>公</b> 0 廷冲机& 火工		
※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、(m2) 書き で記載	令和10年度	200		0	第3種建設発生土		
	令和11年度			0			
	計	2, 010	0	0			
		事業費	地方債	一般財源			
	令和7年度	12, 700	12, 700	0			
	令和8年度	18, 100	18, 100	0			
予定事業費 (単位:千円)	令和9年度	19, 800	19, 800	0			
	令和10年度	7, 700	7, 700	0			
	令和11年度		0	0			
	計	58, 300	58, 300	0			
事業の必要性、 緊急性	・御津川水系御津川は西に位置し流路延長5.79kmの普通河川であり、氾濫等が発生した場合の被害は甚大である。 ・御津川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下断面が阻害されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・令和7年度現在、河道内の土砂堆積量は2010m3であり、早期の流下断面確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。						
浚渫目標	・令和7年度~令和10年度の4年間で、河川環境の生態系保全等に配慮しつつ、2010m3の堆積土砂掘削を行い、河道における一連の目標河道断面を確保する。						
河道の状態把握	・基本データの収集(水位・雨量・流量等):観測頻度(年1回)、時期(通年) ・河川巡視:実施場所、実施範囲、頻度(年1回)、時期(通年等) ・施設点検等:実施場所、実施範囲、頻度(年1回)、時期(出水期前) ・測量・調査:頻度(1年1回)						
その他 ※事業実施にあたり、環境、掘削土砂等の利活用、維持 管理等の改善策などの方針等について、可能な範囲で記 載	※掘削した土砂等については、コスト削減の観点から築堤・道路等への活用を図る予定。						

	令和7年度 緊急浚渫推進事業計画 (河川)					
			市区町村名			
	河 川 名 豊川水系普通河川シャラ川					
	担当課室名 道路河川管理課河川港湾係					
	連 絡 先 0533-89-2279(内線1419)					
事業名	豊川水系シャラ川緊急浚渫推進事業					
事業の内容 (浚渫箇所(所在地))	豊川市が管理する豊川水系シャラ川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所:愛知県豊川市東上町楢ノ木地先 【別図参照】					
実施予定期間		令和7年度	(1年間)		<b>上层区八</b>	
				残量	土質区分	
	令和7年度		5m²	0		
予定事業量	令和8年度			0		
(単位:m3)	令和9年度			0		
※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、(m2) 書き で記載	令和10年度			0	_	
	令和11年度			0		
	計	0	0	0		
		事業費	地方債	一般財源		
	令和7年度	400	400	0		
	令和8年度		0	0		
予定事業費 (単位:千円)	令和9年度		0	0		
	令和10年度		0	0		
	令和11年度		0	0		
	計	400	400	0		
事業の必要性、 緊急性	・豊川水系シャラ川は東に位置し流路延長0.37kmの普通河川であり、氾濫等が発生した場合の被害は甚大である。 ・シャラ川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下断面が阻害されており、現状でもその ・シャラ川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下断面が阻害されており、現状でもその ・シを度は十分とは言えない状況にある。 ・令和7年度現在、河道内の伐採面積が5㎡であり、早期の流下断面確保に努めるとともに、定期的な維持 管理が必要である。					
浚渫目標	・令和7年度の1年間で、河川環境の生態系保全等に配慮しつつ、5㎡の伐採を行い、河道における一連の 目標河道断面を確保する。					
河道の状態把握	・基本データの収集(水位・雨量・流量等):観測頻度(年1回)、時期(通年) ・河川巡視:実施場所、実施範囲、頻度(年1回)、時期(通年等) ・施設点検等:実施場所、実施範囲、頻度(年1回)、時期(出水期前) ・測量・調査:頻度(1年1回)					
その他 ※事業実施にあたり、環境、掘削土砂等の利活用、維持 管理等の改善策などの方針等について、可能な範囲で記 載	※掘削した土砂等については、コスト削減の観点から築堤・道路等への活用を図る予定。					

	令和7年度 緊急浚渫推進事業計画(河川)					
		-	市区町村名	豊川市 佐奈川水系普通河川	西鞍川	
	担当課室名 道路河川管理課河川港湾係 連 格 先 0533-89-2279 (内線1419)					
<b>丰业</b> 2						
事業名	佐奈川水系西鞍川緊急浚渫推進事業					
事業の内容 (浚渫箇所(所在地))	豊川市が管理する佐奈川水系西鞍川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所:愛知県豊川市千両町鞍狭間地先 【別図参照】					
実施予定期間	ŕ	分和7年度、令和9	年度(2年間)		土質区分	
				残量	工具位力	
	令和7年度		20m²	20		
予定事業量	令和8年度			20		
(単位:m3)	令和9年度	20		0	第3種建設発生土	
※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、(m2) 書き で記載	令和10年度			0	<b>先3性建設光工工</b>	
	令和11年度			0		
	計	20	0	0		
		事業費	地方債	一般財源		
マロ市米井	令和7年度	400	400	0		
	令和8年度		0	0		
予定事業費 (単位:千円)	令和9年度	1, 000	1, 000	0		
	令和10年度		0	0		
	令和11年度		0	0		
	計	1, 400	1, 400	0		
事業の必要性、 緊急性	・佐奈川水系西鞍川は北に位置し流路延長5.79kmの普通河川であり、氾濫等が発生した場合の被害は甚大である。 ・西鞍川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下断面が阻害されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・令和7年度現在、河道内の伐採面積が5㎡及び河道内の土砂堆積量は20m3であり、早期の流下断面確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。					
浚渫目標	・令和7年度、令和9年度の2年間で、河川環境の生態系保全等に配慮しつつ、20m3の堆積土砂掘削を行い、河道における一連の目標河道断面を確保する。					
河道の状態把握	・基本データの収集(水位・雨量・流量等):観測頻度(年1回)、時期(通年) ・河川巡視:実施場所、実施範囲、頻度(年1回)、時期(通年等) ・施設点検等:実施場所、実施範囲、頻度(年1回)、時期(出水期前) ・測量・調査:頻度(1年1回)					
その他 ※事業実施にあたり、環境、掘削土砂等の利活用、維持 管理等の改善策などの方針等について、可能な範囲で記 載	掘削した土砂等については、コスト削減の観点から築堤・道路等への活用を図る予定。					